

平成 29 年度
「みどりのカーテン」普及事業
実績報告書



江戸川区民まつり「みどりのカーテンフォトコンテスト」上位3作品

平成 30 年 1 月

特定非営利活動法人えどがわエコセンター

[目 次]

第 1 章 事業概要 -P1

1. 趣旨・経緯
2. 実施内容
3. 実施スケジュール

第 2 章 事業内容と経過 -P2

1. 講習会等
2. みどりのカーテンミニ講習会
3. フォトコンテスト
4. 交流会
5. モニターからの報告

第 3 章 「モニター」報告の分析 -P7

第 4 章 総括 -P10

1. 評価
2. 課題と対策

[参考資料]

付 録 【ゴーヤの「みどりのカーテン」の育て方についての Q&A】-P11



第1章 事業概要

1. 趣旨・経緯

えどがわエコセンターでは、自然のめぐみを生かして地球温暖化防止に向けた区民の取り組みを進めるために、平成22年度から「みどりのカーテン普及事業」を行っている。

みどりのカーテンは、時として我慢や忍耐を必要とする行き過ぎた地球温暖化対策ではなく、比較的労力も少なく、しかも楽しく実施でき、結実や見た目の涼しさなど副次的な効果も期待できる事業である。

2. 実施内容

江戸川区内で、みどりのカーテン作りに向けた植物を育てていただける方をモニターとして400組を募集し、えどがわエコセンターが主催する講習会を受講したモニターの方々にゴーヤの苗2鉢とネット(90cm×180cm)を提供する。モニターは、植物を育てながら、みどりのカーテン作りに取り組むと共に、報告書の提出を求め、その効果について検証しながら次年度以降の事業運営につなげていく。

3. 実施スケジュール

3月20日号広報えどがわ掲載→

3月20日(月)	「広報えどがわ」3月20日号でモニター募集
4月20日(木)～	モニター向け講習会を開催(全12回)
4月20日(木)～	モニター各自で、みどりのカーテンを育成
4月29日(土祝)	人生大学まちづくり暮らしの会で講習会を開催 ※依頼事業
5月13日(土)	西葛西図書館で講習会を開催 ※依頼事業
6月3日(土)	環境フェアみどりのカーテンミニ講習会を開催
6月13日(火)	イオン葛西店で、講習会を開催 ※江戸川区と共催
7月5日(水)	南小岩第二小学校で、出前授業を実施(内容:摘芯等)
9月8日(土)	モニター交流会を開催
10月8日(日)	江戸川区区民まつりでみどりのカーテンフォトコンテストを実施
1月29日(月)	最終報告書を提出

日	時	会	場
4月20日(月)	10時～11時30分	977-144	葛西区役所
4月27日(月)	13時～14時30分		葛西区役所
4月24日(金)			葛西区役所
4月26日(土)			葛西区役所
4月28日(日)			葛西区役所
5月8日(土)	10時～		葛西区役所
5月10日(日)	11時30分		葛西区役所
5月12日(火)			葛西区役所
5月13日(水)			葛西区役所
5月20日(水)			葛西区役所

第2章 事業内容と経過

1. 講習会等

講習会(12回)やその他事業(3回)の開催日程、参加人数は、下表の通り。

結果、環境フェアでのミニ講習会やグリーンプラン推進校(4校)も含めてモニター一件数は、447件となった。

回	日時	会場	モニター数
1	4月20日(木) 10:00~11:30	タワーホール船堀 産業振興センター	43
2	4月21日(金) 10:00~11:30	葛西区民館 集会室2・3	27
3	4月22日(土) 10:00~11:30	葛西区民館 集会室2・3	22
4	4月22日(土) 13:00~14:30	葛西区民館 集会室2・3	17
5	4月24日(月) 10:00~11:30	小松川区民館 集会室1	19
6	4月26日(水) 10:00~11:30	小岩区民館 集会室1・2	44
7	4月28日(月) 10:00~11:30	グリーンパレス 千歳芙蓉	35
8	4月29日(月) 14:00~16:00	総合人生大学町づくり暮らしの会 ※依頼事業	10
9	5月 8日(月) 10:00~11:30	新田コミュニティ会館 集会室2・3	13
10	5月10日(水) 10:00~11:30	東部区民館 集会室くすのき	29
11	5月13日(土) 10:00~11:30	上一色コミュニティセンター 集会室	6
12	5月13日(土) 10:00~13:00	西葛西図書館 ※依頼事業	12
13	5月15日(月) 10:00~11:30	鹿骨区民館 集会室すみれ・りんどう	15
14	5月20日(土) 10:00~11:30	タワーホール船堀 産業振興センター	27
15	6月13日(火) 10:00~16:00	イオン葛西店 ※江戸川区と共催	40
合計			359



2.みどりのカーテンミニ講習会(84人参加)

6月3日環境フェアの際にみどりのカーテンミニ講習会(第2回)を実施した。みどりのカーテン作りに向けた植物を育てていただける方に15分の育成講習会とゴーヤの苗2鉢とネット(90cm×180cm)を提供した。

当日は晴天の下、84名のお客様が参加し、植物を育てながら、みどりのカーテン作りに取り組むと共に、その効果について検証しながら次年度以降の事業運営につなげていく。



3. フォトコンテスト

今年度で6回目の開催となる「みどりのカーテン」フォトコンテストを実施した。



応募作品は20点で、「第40回江戸川区民まつり」でパネル展示し、来場者に人気投票を呼び掛けた結果、晴天に恵まれ1,499票が集まった。

【フォトコンテスト上位入賞者の写真】※1～3位については表紙に掲載



【第4位】鹿野様(144票)



【第5位】伊藤様(143票)



【第5位】鈴木様(143票)

4. 交流会

9月8日にタワーホール船堀で行った交流会では、軽食を取りながら和やかな雰囲気の中で、ゴーヤの育て方や育てる際の工夫、失敗談、みどりのカーテンがもたらす効果について話し合われた。リピーターの方々からは、ユニークな育て方のアイデアや工夫に関する話が出され、活発な意見交換会となった。なお、軽食には朝採りゴーヤのピクルス、ナムル、つくだ煮、小松菜パンを供して好評であった。続いて、昨年同様に山の幸染めが行われ、自分が育てたゴーヤを使って、メガネ拭き作りを楽しんだ。

ただ、モニター447件に対して、交流会参加者が16名と少なかったため、次年度は魅力的なイベントを企画し、モニターの1割程度(30名以上)の参加を目標としたい。



5. モニターからの報告

以下に、モニターから寄せられた報告からコメントをいくつか紹介する。

【みどりのカーテン効果】

- 育てる楽しみで充実した日々となった。
- 風が吹き抜け、窓の日よけになり役立った。
- 家族のコミュニケーションツールとなった。
- 子どもと一緒に育てたら、野菜嫌いの子どもがゴーヤを食べてくれた。
- 緑の葉や黄色の花に心が癒された。
- 蜂や蝶が花に集まり、子ども達が虫や植物に関心を持つようになった。
- ゴーヤの実を友人や近所の方にお裾分けして喜ばれた。
- みどりのカーテンはすっきりした香りがして心が落ち着いた。
- 向かいのマンションからの目隠しになった。
- もぎたてゴーヤが楽しめた。

【講習会の評価】

- ポイントが良く分かり、十分なカーテンに育った。
- 講習会に参加して、昨年なぜ育たなかったか分かった。
- 講習会を初心者向けとリピーター向けに分けて欲しい。
- テキストを絵入りにして、一目で分かるようにして欲しい。
- 講習会の時間は適切だと思う。
- 講師の話がとても面白く講習会を楽しく過ごせた。
- いただいたQ&Aが役に立った。
- 講習会のテキストを年表みたいにして欲しい。

【江戸川区内にみどりのカーテンを増やす提言】

- 知人に口コミで広げる。
- ポスターやホームページ等でみどりのカーテン効果をもっと区民にPRする。
- 学校や公共施設に働きかける。
- みどりのカーテンになる、ゴーヤ以外の植物も配布する。

第3章 「モニター」報告の分析

(1) 報告回収率が回復

今年度の最終報告者は238名で、モニター参加者447名の53.2%となった。昨年に引き続き、報告書を渡す際の提出期限明示に加え、モニター講習会での呼びかけが、回収率をアップさせた要因であると考えられる。しかし、報告を前提としたモニターであることを考えると、まだ十分とは言えず、報告書提出がなぜ必要なのかをモニター参加者に十分理解していただく必要がある。

(2) 設問および回答状況の分析＝P9 グラフ参照

最終報告では、①みどりのカーテンの取り組み経歴、②方角、③植え付け方法、④効果、⑤育成に関する工夫、⑥その他の工夫、⑦育成結果(結実数など)、⑧来年度に向けた意欲、⑨収穫数の9つの項目について尋ねている。

各項目について見てみると、取り組み経歴では、昨年に続き1年目～3年目が全体の3分の2を占めると共に、1年目の取り組みが昨年より増え、みどりのカーテンの取り組みが周知されているものと考えられる。植え付け方法では、昨年同様プランターが80%を占めているが、袋植えも増加しているものと考えられる。カーテンの面積は合計で1,521㎡であった。効果の有無ではほとんどが効果があったと回答があり、「花や葉の緑に心がいやされた」が最も多く、コミュニケーションが取れたことが2位に続いている。育成に当たって工夫した点では、摘心・追肥・誘引を行ったモニターが70%と昨年に比べ増えており、講習会を受講した成果が出ていると考えられる。育成結果では、「大変良く育った」「良く育った」を合わせると69%となり、確実に成果が上がっている。収穫数では、天候不順などの影響で結実数が少ないとの報告が散見されたが、「10～19個」が29%を占め、平均結実数は昨年同様20個であった。来年度に向けた意欲では、モニターの89%が「取り組みたい」と回答しており、昨年度に引き続き意欲の高さを示している。

次年度は、「あまり育たず」「全く育たず」の回答が無くなるよう、努めていきたい。

(3) CO2 吸収・排出削減効果の試算(参考値)＝次項参照

カーテンの幅と高さから面積を算出し、みどりのカーテンの育成に伴うCO2の吸収量

とエアコン使用低減に伴う CO2 排出削減量を試算した※1。それによると、CO2 吸収量は 5.32kg、CO2 排出削減量は 2,391kgとなり、合わせて 2,396kg-CO2 の削減効果があったものと考えられる。杉の木に換算【※2】すると約 171 本分の効果があった。

※1CO2 の吸収量※1-1、排出削減量※1-2 とともに、草津市「小」エネルギー推進市民フォーラム・草津市環境課が平成 19 年に実施した測定結果及び算出方法等に従って算出した。CO2 の排出削減量についてはカーテンの効果で抑制された冷房の消費電力量が1～2割程度(16.22%)あった結果を用いている。

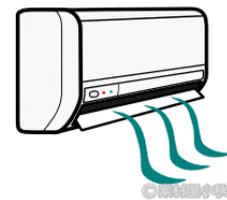
※1-1「CO2 吸収量」

植物(ゴーヤ)の CO2 吸収量 一年草で CO2 の貯蔵期間が短いため参考値として扱う。

みどりのカーテン面積 $1,521 \text{ m}^2 \times 0.0035 \text{ kg-CO}_2 / \text{m}^2 \doteq 5.32 \text{ kg-CO}_2$

【参考】公害健康被害補償予防協会より

植物(ゴーヤ)の CO2 吸収量は $0.0035 \text{ kg-CO}_2 / \text{m}^2$



※1-2「CO2 排出削減量」

エアコンの利用抑制による CO2 削減量(有効回答数 238 件)

$238 \text{ 件} \times (161 \text{ kWh} \times 0.39 \text{ kg-CO}_2 / \text{kWh}) \times 0.16 \doteq 2,391 \text{ kg-CO}_2$

【参考】

経済産業省『2013 省エネ性能カタログ 2013 年夏』より

冷房期間消費電力量=2013冷房能力 2.2kW(6～9 畳)寸法フリー 161kWh

冷房期間 3.6 ヶ月間(6 月 2 日～9 月 21 日) の消費電力量(kWh)

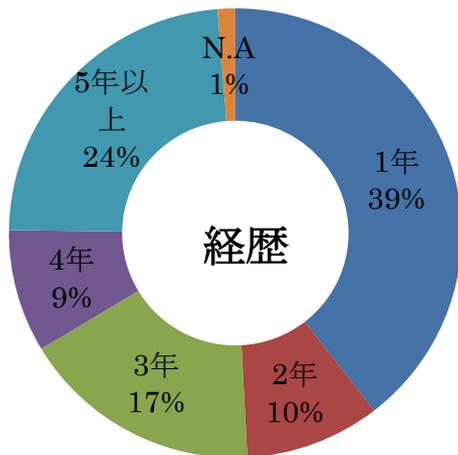
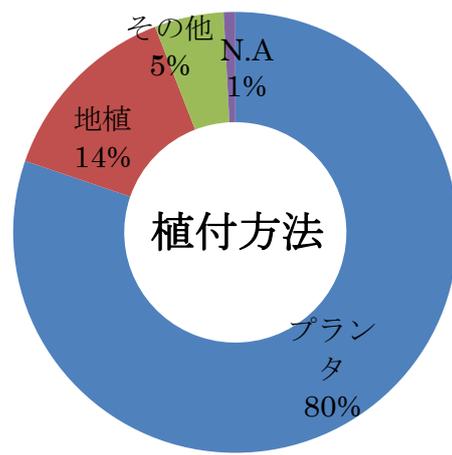
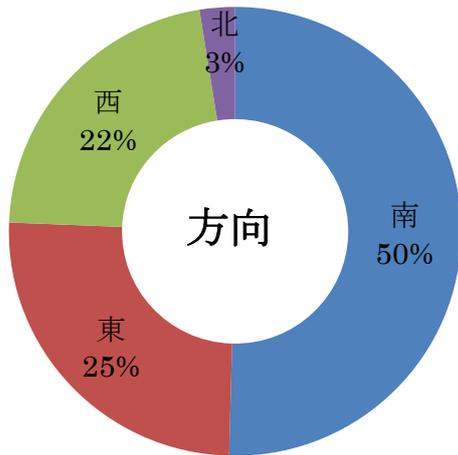
二酸化炭素排出係数(0.39kg-CO2/kWh)は、環境省「(家庭からの二酸化炭素排出量算定用) 排出係数一覧」平成 18 年 6 月を引用

※2「杉の木に換算」

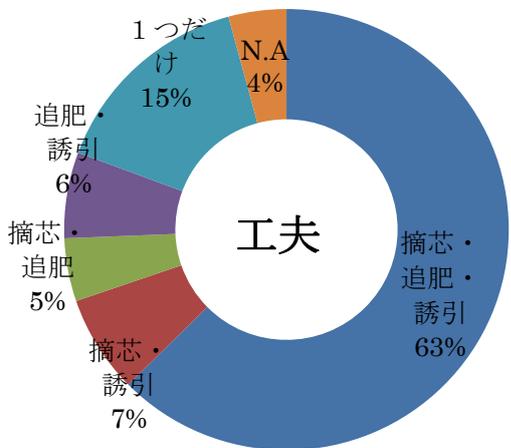
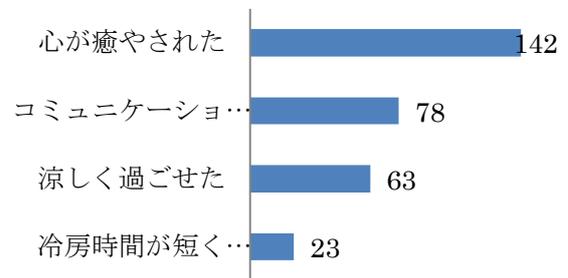
杉の木換算とはそれだけの量の CO2 を吸収するとされている杉の木の木数のことである。植物は一般に CO2(二酸化炭素)を吸って酸素を吐き出す。杉の木一本(杉の木は 50 年杉で、高さが約 20～30m)当たり 1 年間に平均して約 14kg の二酸化炭素を吸収するとして試算している。

$2,396 \text{ kg-CO}_2 \div 14 \text{ kg-CO}_2 / \text{本} \doteq 171 \text{ 本}$

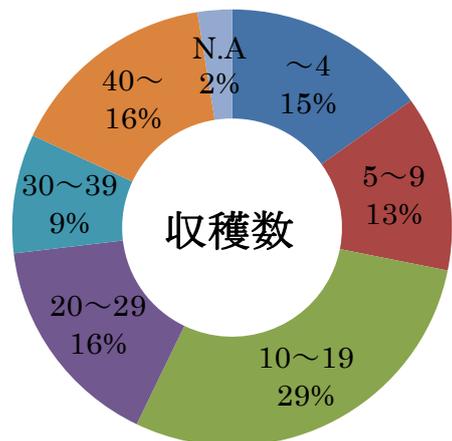
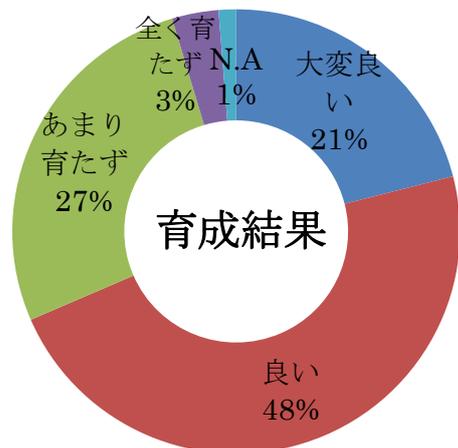
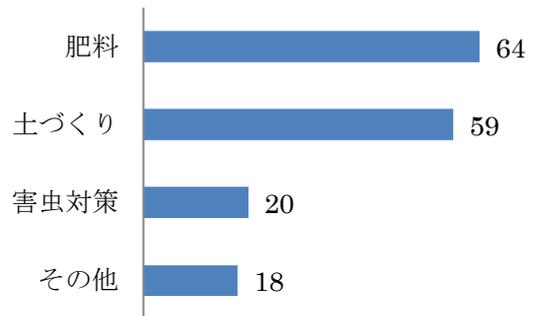
【参考】環境省・林野庁『地球温暖化防止のための緑の吸収源対策』より

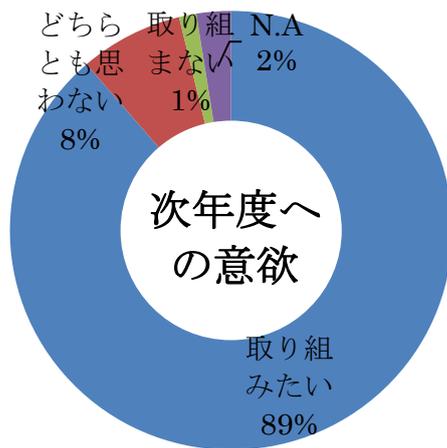


みどりのカーテン効果



その他の工夫





第4章 総括

1. 評価

みどりのカーテン効果で多く寄せられた意見では、今年度も昨年に続き「コミュニケーションがとれた」がアップしており、みどりのカーテンが単なる日よけとしてではなく、人々との繋がりや心を結ぶツールになって来ているとの印象を受ける。また、学校や事業所からのモニター参加もあり、参加人数の拡大に繋がっている。育成結果アンケートでは、モニター1年目の参加者から「大変良い」の回答が多数得られており、講習会のレベルアップによる参加効果の高さが読み取れる。リピーターも意欲的に取り組んだが、悪天候や土づくりの失敗などで思うような結果が得られないケースも見られた。

2. 次年度に向けた課題と対策

今年度は、学校や事業所のモニター参加もあり、モニター数で予定を大幅にクリアできた。みどりのカーテンを環境教育の一環と捉えて、学校や事業所への拡大を図りたい。報告書の回収率も53.2%に達したが、次年度は提出率70%を目指していきたい。

講習会では、単に育て方を伝えるのではなく、今年度の報告書に挙げられていた質問への回答を盛り込むなど、講習内容を掘り下げていきたい。そして、モニター参加者に報告の必要性を十分に理解してもらい、モニターとしての意識を高め、失敗しても提出するよう促しながら、報告書の提出数を増やしていきたい。

また、交流会参加者からは江戸川区内にみどりのカーテンを増やすための提言が挙げられており、こうした提言を取り入れながら、次年度も魅力的なプログラムづくりに努め、多くの区民に働きかけていきたい。

付 録 【ゴーヤの「みどりのカーテン」の育て方についての Q&A】

【Q1】:どのくらいの高さまで伸びるの？

日当たりや気候、肥料等の条件にもよりますが、2～3m くらいに生長します。一般的に植物は根の育ち方が地上部の大きさに影響します。プランターで栽培する場合は、できれば大きめのものを使ってください。

【Q2】:ベランダやバルコニーでもできますか？

プランターを使用すれば十分栽培できます。プランターは落下しないようベランダの手すりの内側に置いてください。ネットや支柱は手すりや柱にしっかり固定しましょう。

【Q3】:お風呂の残り湯をあげても大丈夫？

入浴剤を使っている場合は、残り湯を水やりに使用しないでください。生育に影響する成分が含まれている場合があります。入浴剤を使っていなくても、お湯だと根を傷めてしまうので、十分に冷めてからあげてください。その他、米のとぎ汁やためておいた雨水も水やりに使えます。

【Q4】:ネットを張るときに注意しなければならないことは？

ネットは、風でバタバタ動いたり、たるんだりしないように、下部はくいやブロック、ベランダの手すりなどにしっかり固定し、上部は棒やロープを通してピンと張ってください。

【Q5】:「摘芯(てきしん)」はどうしたらいいの？

まず、本葉が 5～6 枚になったら摘芯します。ハサミなどで先端を 2～3cm 切ってください。その後は、ツルがネットからはみ出したら摘芯してください。

【Q6】:「誘引(ゆういん)」はどうしたらいいの？

初めのころは、ツルを横方向に誘引して扇形に仕上げていくと、きれいな形の「緑のカーテン」になります。ヒモやビニールタイ、結束バンドなどを使いますが、きつく締めつけないよう余裕をもたせて固定してください。

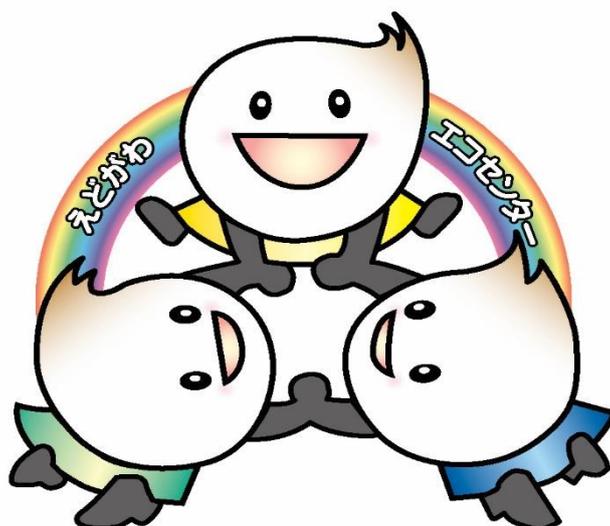
【Q7】:葉が黄色くなって元気がない？

水のやり過ぎによる根腐れと肥料不足の両方が考えられます。まず、土の状態をよく観察してください。朝に水やりをしている場合で夕方になっても表面の土がまだ湿っている(特に、土を手で握って水がにじむ)のであれば、水のやり過ぎだと思われます。水のやり過ぎでない場合は、肥料不足と思われます。花が咲き実がつく生長が著しい時期には、適量の肥料を 2～3 週間ごとによく観察しながら与えてください(“追肥”といいます)。

【Q8】:アブラムシやハダニがいるのですが？

大発生しない限り神経質になる必要はありませんが、気になる時は葉ごと取って捨ててください。牛乳や木酢液を水で薄めてスプレーする駆除方法もあります。





平成 29 年度「みどりのカーテン」普及事業実績報告書

平成 30 年 1 月 31 日 発行

編集・発行： 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階

電 話 03-5659-1651 FAX03-5659-1677